

The Journey of Recycled Plastic



from waste to wonder

廃棄から美へ

プラスチックも
化石資源？



contents

再生プラスチックを活用したアート作品
制作プロセスの展示＋お茶遊び

2026.9.3(THU) → 9.5(SAT)

10:00~17:00

入場無料

会場 三重テラス 2F コミュニティスペース

〒103-0022 東京都日本橋室町2丁目4-1 YUITO ANNEX 2F

最寄り駅 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅

Instagram



主催：三重中央開発株式会社 共催：公益財団法人伊賀文化都市協会

後援：伊賀市／伊賀市教育委員会 協力：資源循環システムズ iCEP PLASTICS クリエイティブ監修 谷本あけみ

ネガティブ・ビューティという新たな美学

廃棄物が内包する「不快感」を、造形の力によって荘厳な美へと変容させる。「廃棄物＝汚い」という固定観念を覆し見過ごされてきた美を再発見する試み。それは単なるリサイクルではなく、私たちの感性そのものをアップサイクルすること。価値を失った素材を捉え直し、「美の定義」そのものを再構築する新たな美学である。



会期中のイベント

サステナブルアートが彩るお茶席
日本の伝統をサステナブルアートが彩る
お茶席をご体験いただけます
日時: 抹茶席(立礼席) 無料・随時受付
(最終 16:00)



空間・音・アートへの拡張

インスタレーションとしてのマテリアル

素材の可能性は建材や家具に留まりません。独自の音響特性を活かしたスピーカー設備や、空間のアクセントとなる大型の壁面アートパネルなど、空間全体の質を高める体験型インスタレーション要素としても機能します。



陶芸家 谷本 洋



三重中央開発株式会社 常務取締役
前山 泰彦



陶芸家・CD 谷本 あけみ

チームメンバー
三重県伊賀市の三重中央開発の近隣で制作活動を行うアーティストの視点をきっかけに、三重の廃棄物処理・再資源化事業所の所長との対話から始まった取り組みとなっています。

[お問い合わせ先]

三重中央開発株式会社

担当 三重中央開発(株) 開発課 西田

E-mail ondo@dinsgr.co.jp

Instagram https://www.instagram.com/ondo_from_waste_to_wonder

